

第 71 回実践勉強会実施レポート

日時：2016年3月8日（火）19:45～21:15

会場：大森赤十字病院 講堂

共催：大田区薬剤師会

MSD 株式会社

座長：アサヒ薬局 中畔 勇一先生

演者：大森赤十字病院 耳鼻咽喉科 副部長 内田 亮先生

「睡眠時無呼吸症候群と耳鼻咽喉科」

参加者：86名

秋嶋薬局：小寺、高津、竹越

アサヒ薬局：中畔勇一、中畔道代、山田、八巻、桑原、豊田

あいわ薬局：関根

あおば薬局：井上、平良

いけがみ薬局：佐野、

江島薬局：江島、浅野

エース薬局：河本、森田

荏原病院：田代、富山

大森会営薬局：岡川、野村、和田

大森日赤：平岩、石久保、内田、遠藤、富樫、高田、青山、
市川、嶋田、甘利、伊藤、大波、飯竹、谷崎、博田、寒河江、
津野、鍵本、辻川

大森プライマリー薬局：荒井、中泉

グリーン薬局：黒田

コーコク薬局：五十嵐、田辺

山王薬局：安藤、赤城、山口

サガワ薬局：佐川

サークル薬局：木村

すみれ薬局：平賀

スマイル薬局：及川、久保田

スパークル薬局：永長、矢島

ちどりフローラ薬局：亀井一男、亀井真弓、岸

長栄堂薬局：嶋田、塚越、秋山

つぐみ薬局：嶋田、小田垣

にしかわ薬局：福井、新木

ニューグリーン薬局：山下

ポート薬局：川合：新開、大辻

ひまわり調剤：曾我、中橋

ひろみ薬局：井出

平井薬局：藤巻

東六郷一丁目薬局：今出川

富士薬局：早坂

みつこし薬局：浜田

美原薬局：田中敏郎、田中美智子、古川

ミドリファーマシー：師尾

フレンド薬局：北嶋、藤枝、窪田

プラザ薬局：長内

やまもと薬局：山本

【Q&A セッション】

Q、睡眠時無呼吸症候群に二次性高血圧が合併するケースでC-PAP 治療を併用すると薬剤数が減少するか？

A、関連ある。

Q、いびき治療に内服薬は効果ないとのことだが、薬剤師としてどういった指導・アドバイスができるか？

A、睡眠時無呼吸症候群は鼻で呼吸ができるようにする必要があるので鼻を治療することが睡眠時無呼吸症候群治療のスタートであるという指導をお願いしたい。そこを治療のスタートとして生活習慣病治療もしていく必要がある。

Q、睡眠薬の副作用として筋弛緩があるがことによる舌根沈下は睡眠時無呼吸症候群でみられるか？

A、ある。睡眠薬や向精神薬などによる筋弛緩がみられている。

精神科病院などではポリグラフ検査をされているケースも

あるので安易な睡眠薬・向精神薬の使用は睡眠時無呼吸症候群の悪化要因。

Q、ベルソムラは筋弛緩という点でも睡眠時無呼吸症候群にはいい薬か？

A、睡眠専門医としては使ってみたいと思える薬剤である。